# **寧広島経済大学**Hiroshima University of Economics

広島経済大学 キャリアアップ・プログラム通信(第 320 号) 2023 年 11 月 16 日 配信

- ◆広島経済大学 社会人対象講座キャリアアップ·プログラム◆

http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html

◇キャリアアップ・プログラム講師のリレーコラム◇

「健全なメディア社会を形成していくために」

広島経済大学 メディアビジネス学科 准教授 3 学期「伝わる話し方の基礎」 後藤 心平

先日、カフェで休憩をしていたら、「テレビの情報って嘘ばっかりだよね」、「テレビって、どうでもいいことばっかり取り上げるしね」という会話が聞こえてきました。このような話は今や珍しいものではありませんが、それにしても、どうしてテレビはこんな言われ方をされるようになってしまったのでしょうか。そして、本当にテレビは嘘の情報やどうでもよいことばかり報じているのでしょうか。今回はこれらのことを研究的な視点で読み解いていきます。

テレビ局の放送内容が批判されるようになったのは、1980 年代頃からと言えます。消費社会が一段と拡大していった時期で、民間のテレビ局は消費につながる広告媒体でもあることから、企業から広告を出してもらうための競争が激しさを増していました。広告を出してもらうには、視聴率が取れる番組が必要です。そのために、センセーショナルな報じ方をしたり、過度な演出をしたりするようになりました。この状況に対して、専門家からは、視聴率至上主義によって倫理観が麻痺していると指摘されるようになります。これを受け放送業界は、取材、報道のあるべき姿を定めた指針や綱領、第三者機関を設け、それらを遵守しなければペナルティーが科される体制を整えました。それでも、チェック体制の不備などが原因で時々問題が起きていますが、嘘の情報やどうでもよいことばかりを報じてやろうと思って仕事をしているということはありません。

2000 年以降は、テレビ局を含めたマスコミを批判する言葉として「マスゴミ」という蔑称が、オンライン上を中心に使われています。この状況について、メディア研究者は、ネット上でインパクトのある言葉でマスコミを批判したものに乗っかって、別な人が批判に加わったり、それら批判の内容が正しいかどうかを調べないまま鵜呑みにしたりする人がいることで、「マスコミ=悪」という印象が増幅されていると指摘しています。また、情報の入手手段がネット中心になっている人の中に、「マスコミの報道は編集されているので偏っているが、編集をしていないネットの情報は正しい」という考えが広がっているという指摘もあります(なお、ネット上には編集された情報が無数に存在します)。

メディアなくしては社会が成り立たなくなったメディア社会を健全なものとしていくためには、ステレオタイプにマ

スコミを批判するのではなく、マスコミの取材、報道はどのようにしてなされているのか、また、ネットメディアはどのような特性を持っているのかなど、実態を理解した上で冷静で建設的な批判を行うことが肝要です。そして、マスコミ自身も、自らの仕事内容を知ってもらうために、学校や地域に出向いて伝える機会を設けていかなければなりません。もう主流のメディアではなくなっているのですから。

>>次回のコラムは、3 学期「よくわかる行動経済学入門」講師 山根 智沙子教授が担当します。

## ◆今週の一冊◆

後藤 心平准教授おすすめの書籍です。

```
プロバガンダのLくみ
独 学する
アコースを
を
は酸するデマ、陰謀論、
```

```
進化し続ける情報生態系
求められる
メディアリテラシー
```

# 『フェイクニュースを科学する』 笹原和俊 著 化学同人

フェイクニュースとは、主にネット上の SNS で発信、拡散される真実ではない情報を意味します。しかし、実際には、嘘、デマ、陰謀論、プロパガンダ、扇情的なゴシップなどもフェイクニュースという言葉でひとくくりにされています。また、自分にとって都合の悪い情報をフェイクニュースという人もいます。私たちはそんなフェイクニュースをどのように捉え、向き合っていけばよいのか。これらのことを考える上で、重要な 1 冊です。

#### ◆講座紹介動画◆

※タイトルをクリックすると講座概要がご覧いただけます。(本学オフィシャルサイトに遷移します)

#### ■「伝わる話し方の基礎」

講師:メディアビジネス学科 准教授 後藤 心平

アナウンスメントの基礎となる、呼吸・発声・発音の仕組みを理論的に学んだ上で、様々な種類の原稿を読んでいきます。その中で、アクセントや表現技術を身に着けます。また、受講者の課題に対して即アドバイスをしていきます。これらを繰り返すことで、短期間でも学習の効果を得られるようにします。

★2024 年 1 月 19 日(金)開始(毎週金曜日全 6 回)

#### ◎事務局から



2023 年度キャリアアップ・プログラムの受講申し込み受付中です!

3 学期講座の申込締切は、12 月 15 日(金)です。

忙しい社会人が学びやすい環境となるよう、平日夜間に市内中心地の立町キャンパスで開講しています。

### ◇キャリアアップ・プログラム 講義の様子◇

※本学オフィシャルサイトに掲載している講義の様子をご覧いただけます。

2023 年度キャリアアップ・プログラム 2 学期講座がスタートしました。(2023/10/17 掲載)NEW!!

## ◇2023 年度 3 学期開講科目のご案内◇

※画像またはタイトルをクリックすると講座紹介動画と講座概要がご覧いただけます。(本学オフィシャルサイトに遷移します)

# ■「マーケティング演習」

講師:経営学科 教授 細井 謙一

マーケティングのポイントである「考え方」を「会得」することを目標に、グループワークを通じて実際にマーケティングプランを立案します。

★2024 年 1 月 15 日(月)開始(毎週月曜日全 6 回)

# ■「広告制作演習」



講師:メディアビジネス学科 教授 北野 尚人

完全ゼミ形式で、受講生が広告にしたテーマに取り組み、講師からのアドバイスと受講生同士のディスカッションを通じて、広告に企画制作にチャレンジしていきます。

★2024年1月16日(火)開始(毎週火曜日全6回)

## ■「人材マネジメントの基礎」

講師:経営学科 准教授 宮辻 渉

経営資源(ヒト、モノ、カネ、情報)のなかでもヒトは他の経営資源とは異なる性質をもっています。本講座では ヒトのマネジメントの理論に関する理解と実践での活用を目指します。

★2024 年 1 月 17 日(水)開始(毎週水曜日全 6 回)

#### ■「ローカルエンタメビジネスの基礎」

講師:メディアビジネス学科 教授 井上 英之

デジタル化で大きく変容しつつある知的財産権(主として著作権)ビジネスについて、現状と今後について概 観し、ベンチマークとなるディズニーのビジネスを紹介。地域がグローバルで独自のエンタメビジネスを展開で きる可能性を探るなど、知的財産権ビジネスの今後を考えます。

★2024 年 1 月 18 日(木)開始(毎週木曜日全 6 回)

#### ■「伝わる話し方の基礎」

講師:メディアビジネス学科 准教授 後藤 心平

アナウンスメントの基礎となる、呼吸・発声・発音の仕組みを理論的に学んだ上で、様々な種類の原稿を読

んでいきます。その中で、アクセントや表現技術を身に付けます。また、受講者の課題に対して即アドバイスを していきます。これらを繰り返すことで、短期間でも学習の効果を得られるようにします。

★2024 年 1 月 19 日(金)開始(毎週金曜日全 6 回)

# ■「よくわかる行動経済学入門~行動経済学はおもしろい!~」



講師:経済学科 教授 山根 智沙子

2017 年のノーベル経済学賞「行動経済学」について学んでみたい方のために、さまざまな事例から、行動経済学が何を明らかにしているのかを紹介します。

★2024 年 1 月 19 日(金)開始(毎週金曜日全 6 回)

2022 年度講座終了後のアンケートに寄せられた受講生の声の一部をお知らせします。

2023 年度の受講をご検討の皆さまは、ぜひこちらをご覧いただき、受講の参考にしていただけたらと思います。

https://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/voice2015.html

# ※詳細については、以下URLをご確認ください。

≪キャリアアップ・プログラム≫3学期も受講申込受付中!

http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html

※ご意見・ご感想はこちらまで career-up@hue.ac.jp

※配信解除はこちらから行ってください。

https://y.bmd.jp/bm/p/f/tf.php?id=0828719345&task=cancel

※広島経済大学 オフィシャルサイト https://www.hue.ac.jp/

発信元:広島経済大学 教育・学習支援センター キャリアアップ・プログラム事務局(082-871-9345)